

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

目次◆CONTENTS

はじめに／西村幸夫 01
From the President／Yukio NISHIMURA

英語サマリー／内藤秋枝ユミイザベル 02
Contents of this Volume in Brief (English only)／Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA

日本水中考古学の開拓者 荒木伸介先生／池田栄史 03
In Memory of Dr. Shinsuke ARAKI／Yoshifumi IKEDA
坪井清足先生と史跡整備／矢野和之 04
In Memory of Dr. Kiyotari Tsuboi／Kazuyuki YANO

2016年次第2回拡大理事会報告(6/11)／館崎麻衣子 05
The Executive Board Meeting 11th June 2016／Maiko TATEZAKI

日本イコモス国内委員会研究会報告(6/11) Report on the Japan ICOMOS Seminar(6/11)
世界遺産を胃袋と肝臓で考える／島海基樹 11
Considering World Heritage Through a Stomach-and-Liver-Viewpoint／Motoki TORIUMI

2016年熊本地震 日本イコモス国内委員会調査報告－文化財建造物の被害状況と復旧への展望
(6/11)／矢野和之 13
Report of the Japan ICOMOS Damage Investigation of the 2016 Kumamoto Earthquake
-Damage to Cultural Heritage and Perspectives Towards Recovery(6/11)／Kazuyuki YANO

平成28年熊本地震被災歴史的建造物保全フォーラム「文化遺産の復興と継承」開催報告／
富士川一裕 13
Report of the Forum for the Preservation of Historic Buildings Affected by the 2016
Kumamoto Earthquake"Reconstructing and Passing on Cultural Heritage"／
Kazuhiro FUJIKAWA
歴史文化が地域の持続性に果たす役割－阪神淡路大震災の経験から－／村上裕道 14
The Role that History and Tradition Play in Local Sustainability - From the Experience of the
Great Hanshin Awaji Earthquake -／Hiromichi MURAKAMI

第40回世界遺産委員会報告／稲葉信子 19
Report of the 40th World Heritage Committee／Nobuko INABA
世界遺産委員会に参加して／狩野朋子 20
Participating to the World Heritage Committee／Tomoko KANO
紀伊山地の霊場と参詣道の拡張登録承認／西村幸夫 20
Extension to the Inscription of the Sacred Sites and Pilgrimage Routes in the Kii Mountain
Range／Yukio NISHIMURA

小委員会報告 Reports of the Subcommittees of ICOMOS Japan
第8小委員会「日本の世界遺産の保護施策の充実のために～バッファゾーンをめぐる～
(予備的提言)」の発表／事務局 21
The 8th Subcommittee (Buffer Zones)／Secretariat
第13小委員会(眺望遺産)外苑絵画館前からの富士山眺望の保全に関する声明／赤坂 信 21
The 13th Subcommittee (Vista and Settings)／Makoto AKASAKA

文化審議会世界文化遺産特別委員会報告／山田幸正 28
Report of the on the Meeting of ACA's Special Committee for World Cultural Heritage／
Yukimasa YAMADA

第三回国連防災世界会議国際専門家会合「文化遺産と災害に強い地域社会」報告書公刊される／
益田兼房 28
Publication of the Report of the 3rd UN World Conference on Disaster Risk Reduction
"Cultural Heritage and Disaster Resilient Communities"／Kanefusa MASUDA

ネパール・ゴルカ地震による被災文化遺産の復興に向けて／山田大樹 29
Towards the Reconstruction of Cultural Heritage Affected by the Nepal Gorkha Earthquake／
Hiroyuki YAMADA

二つのアフガニスタン展を終えて／前田耕作 30
After Two Exhibitions About Afghanistan／Kosaku MAEDA

ANAセールス株式会社とのイコモスパートナーシップ事業報告／館崎麻衣子 31
Report of ICOMOS Academy Partnership Activities with ANA Sales／Maiko TATEZAKI

ウィスコンシン大との交流会／山内奈美子 33
Exchange Activities with the University of Wisconsin／Namiko YAMAUCHI

自著を語る Newly Published Book told by its Author
[Cultural Landscape Management at Borobudur, Indonesia]／長岡正哲 34
"Cultural Landscape Management at Borobudur, Indonesia"／Masanori NAGAOKA

新入会員の声 Voices from New Members 36
豊川斎赫／宋 知苑／佐々木義孝／杉本 翔／金 度源／江面嗣人／山口謙太郎／鶴岡智史

事務局日誌 Diary 38

10期—3号



2016.9.5



前野まさる 画

はじめに
西村幸夫

トルコ・イスタンブールで開催されていた第40回世界遺産委員会が、クーデター未遂事件の余波で、予定を3日繰り上げて7月17日に急遽閉会しました。国立西洋美術館が「ル・コルビュジェの建築作品」のひとつとして世界遺産リストに掲載されたほか、富士山の保全状況報告書が高い評価を得て、受理されるなどの成果もありましたが、紀伊山地の霊場と参詣道の資産の拡張や暫定リストの改訂などの提案が審議されず、10月にパリのユネスコ本部で開催されることになった臨時会合へ持ち越しになってしまいました。会議に参加されていた日本イコモス関係者はじめ世界遺産関連のメンバーが皆さん無事であったことが不幸中の幸いです。これに先立ち6月末から同じくイスタンブールで開催された世界遺産ユースフォーラム2016に主催者より選ばれて参加予定だった日本からの代表である砂塚大河君(東京大学大学院)がイスタンブールのアタチュルク国際空港にテロ事件直後に到着し、人気のない空港に他の到着客と一緒にほぼ1日かく待機したのち、そのまま帰国するという事案も発生しました。

パリやニースでのテロも続き、つくづく平和こそ文化遺産保護の最大のいしづえだと実感しております。世界の平和維持に向けて、文化遺産関係者も当事者意識を高める必要があると痛感しています。

事務局日誌

(2016年5月11日～2016年8月3日)



- 5/11 河口湖の水質問題について匿名で文書を受領。
- 5/12 委員長より「熊本地震で被災した文化財等の保存に向けた緊急アピール」を発表。
- 5/24 定例会議を開催し、第2回拡大理事会の内容について協議した。
- 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所 文化遺産国際協力センターより『中央アジア文化遺産保護報告集第13集 キルギス共和国チュウ川流域の文化遺産の保護と研究 アク・ベシム遺跡、ケン・ブルン遺跡—2011～2014年度—』を受領。
- TBS テレビ天野教義氏より富士吉田市のマンション開発について文書を受領。
- 6/5 インフォメーション誌10期2号発行。
- 6/10 公益財団法人諸戸財団より『名称諸戸氏庭園 保存修理事業中間報告書』を受領。
- 6/11 第2回拡大理事会・熊本地震報告会・研究会を開催。
- 6/15 東京文化財研究所文化遺産国際協力センターより文化庁委託平成27年度文化遺産保護国際貢献事業「ネパールにおける文化遺産被災状況調査事業」の「成果概要報告書」および「歴史的集落に関する調査報告書」を受領。
- 6/16 高畑の景観を守る会代表 廣敦子氏より奈良市高畑町新薬師寺前介護施設開発に関する投書を受領。
- 6/17 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センターより ACCU news No.399 を受領。
- 6/30 『2016年熊本地震 日本イコモス調査報告書—文化財建造物の被害状況と復旧への展望—』をHPに掲載。
- 7/1 第8小委員会「日本の世界遺産の保護施策の充実のために～バッファゾーンをめぐる～（予備的提言）」を発表。
- 7/6 広報会議を開催し、インフォメーション誌10期3号の掲載内容について協議した。
- 独立行政法人国立文化財機構より『第三回国連防災世界会議の枠組みにおける国際専門家会合 文化遺産と災害に強い地域社会 報告書』（日英）を受領。
- 7/11 縄文遺跡群世界遺産登録推進本部より「北海道・北東北の縄文遺跡群 プロモーション映像」を受領。
- 7/30 熊本地震被災建造物保全フォーラム「文化遺産の復興と継承」を熊本学園大学にて開催。

日本イコモス国内委員会 団体会員（代表者）

佐渡市（甲斐元也）

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部（三村申吾）

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議（松井一郎）

日本イコモス国内委員会 維持会員（代表者）

株式会社 鴻池組（葛田守弘）

株式会社 文化財保存計画協会（矢野和之）

株式会社 ブレック研究所（杉尾伸太郎）

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会（菅谷 昭）

株式会社 トリアド工房（伊藤民郎）

株式会社 小林石材工業（小林美和）

西武建設株式会社（中村 仁）

株式会社 丹青社（青田嘉光）

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」（加藤久雄）

ANA セールス株式会社（白水政治）

株式会社 ゴールデン佐渡（宮原一徳）

富士急行株式会社（堀内光一郎）

國富株式会社（國富將嗣）

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター（近藤浩一）

公益財団法人 立山カルデラ砂防博物館（荒木勝）

（敬称略・順不同）